

アナログゲーム 紹介

ラミーキューブ

ユースワーカー内でも流行中！？タイルを新たに出したり、既にある組に加えたり、組み替えたり…、柔軟に考えて持っているタイルをすべて出し切る、頭脳戦ゲーム！場に出ているタイルが、同じ色で連続した数字または違う色で同じ数字が3枚以上組になっていることがルールです。みんなで楽しく頭を使おう～！【2～4人用】



トウキョウのハト エサバ・バトル

ハトがエサバを奪い合う！それぞれ動ける方向が決まっている個性豊かなハトたち。同じチームのハト同士が離れないように、カードを出す、動かす、戻すことで相手チームのポストの四方を囲ったら勝ち。バトル場は4×4以内、でもハトがいる場所によって次々と形を変えていきます。油断大敵！最後まで勝負は分からない！【2人用】

9月以降の募集案内

「ヒップホップ体験&ダンス発表・交流会」

ヒップホップ体験
10/5・12・19・26・11/2 ㊥
17:00-18:30
ダンス発表・交流会
11/4 ㊤振
時間未定

AKB48、ポルノグラフィティ、倅田来未などの振付、指導、監修を行うほか、Sony Music 新人育成ステージパフォーマンス指導を行うなど活躍中のNOEさん (studio3) を講師に迎えて、ヒップホップ体験を実施します。また、11月4日の発表会では特別ゲストとしてアメリカのポートランドを拠点に活動するダンスカンパニー BODY VOX の代表を迎え、ダンス・ワークショップも行います。
【対象】小学4年生以上・中学生・高校生世代
【定員】15名(先着順)
【申込み】受付またはメールでお申込みください。info@ups-s.com

「アップス版子ども・青少年会議」

9/28 ㊥ 18:00-20:00

世田谷区では、次期子ども計画の策定や子ども条例改正の準備を進めています。そこに子ども・若者の声を反映するために、子ども・青少年会議を実施しています。昨年度に引き続き、小学生、中学生、高校生世代の若者から日頃「なんでやねん」と疑問や不満に思っていることを聞き、解決するために「自分たちでできること」と「世田谷区に欲しいこと」を若者と一っしょに考え、提案してもらい、まとめていきます。そして今回は、アップス版子ども・青少年会議ということで、アップスで中学生から高校生世代の若者を対象として「なんでやねん」を聴いていきます。自分たちにとって必要な権利や、自分たちの声を大人に届ける方法などについて考えるメンバーを募集します！子ども・若者の声を子ども条例に反映させよう。

【場所】アップス多目的ホール
【対象】世田谷区内在住、在学、在勤の中学生から高校生世代 20名程度
【参加費】無料
【その他】17:00 から軽食をご用意しています。
【申込み】受付またはメールでお申込みください。info@ups-s.com
[件名] に子ども・青少年会議申し込み、[本文] に名前・年齢をご記入ください。
【期間】9月1日(日)～27日(金)



アップス PRESS

家にも学校にもないものを。

23
September 2024



希望ヶ丘団地夏まつり
アップスのすぐ近くにある希望ヶ丘団地では、恒例の夏まつりが7月20・21日に行われました。このおまつりには、団地の関係者のほかにも、多くの地域団体が参加していて、やぐらの組み立てなど準備を進めてきました。たくさんのお店が立ち並び、盆踊りやダンスの発表などさまざまなプログラムが行われました。アップスも昨年引き続き遊びのお店を2店舗、出させていただきました。暑さの厳しい日でしたが、お店の運営は若者を中心に、終始大賑わいでした。地域にお住まいの子どもたちをはじめ多くの方が来店してくださいました。

地域の夏まつり 若者とともに

アップス出店大盛況



今年は、型ぬきとマグネットダーツの2店舗を出店しました。準備をしていると「何時からやるの?」「何のお店?」など興味津々の子どもたち。開店するとすぐに並び始めてくれました。どちらのゲームも、何度も挑戦する姿が見られました。マグネットダーツは難易度を高く設定しましたが、高得点を当てる子が想像よりも多く驚きました。1日目は547人、2日目は604人、合計で1151人の方が、アップスのお店に来店してくださいました。

アップスの店員として 若者も活躍!

おまつり当日は、18人の若者がアップスの出店に携わりました。「こーうやるのスムーズにくよ」と自分たちなりに工夫して接客しました。終了後には「楽しかった。また参加したい」「また参加したい」などの声もありました。



スタッフ紹介



岡納 昌司 オカノウ マサシ

初めまして! 岡納昌司(おかのうまさし)と申します。もともとは練馬区の児童館で働いていたので世田谷区のユースセンターは初めてなのでわからないことばかりですが、ぜひ魅力をいっぱい教えてください。趣味はカメラやボードゲーム、ロードバイクやサッカー観戦、楽器にスマホゲームといろいろありますが、最近ハマっているのはダーツ! アップスにも設置してあるので腕に自信がある人はぜひ勝負しましょう!

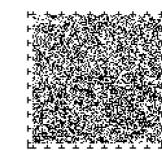
世田谷区立希望丘青少年交流センター「アップス」

Access
〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F
HP
https://ups-s.com/
X (旧Twitter)
@ups_setagaya
Tel
03-6304-6915
Fax
03-6304-6916
▲HPはこちら

若者が地域で活動するきっかけ

より多くの若者が地域での活動に参加・参画できるよう、当日のみの活動や1時間から参加OK! などと気軽に参加できる工夫をしています。参加へのハードルが下がるだけでなく、ちょうどよい達成感が得られるようです。最近では、継続的な参加も多いことから「またやりたい」という想いにもつながっているように感じます。さらに、多世代の若者が一緒に活動すること

で年上の若者がよいロールモデルになってくれています。ほかにも活動後にもらえるアップスカフェで利用できる券がやる気につながっている若者や、顔見知りのユースワーカーと一緒にやってみようかなと言ってくれる若者もいます。様々なきっかけのタネを増やすことで、若者の主体的な活動を促進しています。



ミサガを作ろう

Q. 企画のきっかけは？

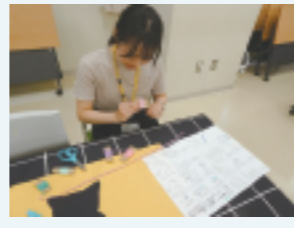
A. ミサガを作りながらゆったり話せる時間を過ごしてほしいと思ったからです。また、願いを叶えるためのモチベーションになればと思いました。



必要なものを準備！



みんなでやる前に試作！



ポスター作成も自分で！



ミサガ作りの輪が広がっています！

Q. やってみてどうでしたか？

A. 多くの若者が参加してくれて嬉しかったです。中には何度も参加してくれた若者もいました。その一方で苦戦していた若者も多く、改めて相手に教える難しさや客観的に物事を考える大切さを学びました。

寄付してくれたミサガは8月に実施したアップス縁日で販売しその利益でアップスの漫画を購入する形にしました！

カードを駆使してオセロに勝とう

Q. 企画のきっかけは？

A. 元々ボードゲームが好きで、特にオセロに夢中になっていた時期があったので、何かアレンジを加えてより楽しく遊べないかと考え、オセロとカードゲームを組み合わせたゲームを作ってみようと思ったのが企画のきっかけです。



当日



当日に向けてカードの準備&テストプレイ！



手作りスクイズ研究所

手触りが思ったより硬い……材料に工夫が必要！？



看板も自作して……

Q. どのような企画ですか？

A. スクイズという低反発のふわふわした市販のおもちゃを毎週の「研究」で試行錯誤を繰り返すことで、自分たちで再現しようという企画です！



これが理想の手作りスクイズだ



Q. やってみてどうでしたか？

A. 最初はうまくいかず失敗続きでしたが、毎週の研究の末、参加者と満足のものを作ることができてとても良かったです。活動を通じて自分たちもアクションをやってみたくて企画を立ててくれた子もいて嬉しかったです！

やってみたい

クリームソーダを作ろう

Q. 企画のきっかけは？

A. 以前からクリームソーダを作りたいと思っていました。そこで、やりたいことをみんなとできる「アクション」でクリームソーダ作りを企画しようと思いました。



当日



Q. やってみてどうでしたか？

A. 炭酸ができる場所やさくらんぼを乗せる場所もみんなでバランスを考えながら盛り上げられました。完成したクリームソーダの写真を撮ったり、みんなで感想を話したりできたのも楽しかったです。

クリームソーダの炭酸は重曹とクエン酸から作ります！事前に何度も試作を重ねました♪



大学生世代のアクション

自分の好きなこと
興味のあることを
イチから企画して挑戦。
皆と一緒に楽しむ

オモイ
↓
カタチに

「アクション」とは……

若者自身の好きなこと・ものを若者が主体となり企画・実施する活動です。今回は、「アクション」活性化を目的に、インターンとして活動する大学生世代の若者が実施したアクションをご紹介します！

「やってみたい」があるアナタへ

アクションはいつでも実施できます！！まずはユースワーカーにやりたいことを教えてください。さらに「やってみたい」活動を助成するチャレンジ・アクションという制度もあります！やってみたいことがある人はぜひユースワーカーに教えてね。

2024年度チャレンジ・アクション募集要項

【予算】年間15万円

※5万円以上の企画は、他の利用者の承認が必要です。

【企画内容】アップスの若者が楽しめるもの、または地域に貢献できるようなもの

【募集期間】随時募集中！

Q. やってみてどうでしたか？

A. 自分が作ったカードを使って楽しく企画に参加してくれたので、時間をかけてカードを作って良かったという達成感になりました。新しくチャレンジしたことで、一歩前進できたように思います。